

令和8年度 第3回 藤沢市立本町小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年 9月25日（金） 11時～13時
場 所 本町小学校 多目的室

出席委員	吉田 早苗 （本町地区社会会議体育協議会） 金本 美智 （西部地区青少年育成協議会） 中林 奈美子 （元本校 PTA 役員） 栃本 親 （たまじり応援団会議） 橋本 幸直 （藤沢市民センター） 久保 淑恵 （本校保護者） 岩渕 央歩 （本校卒業生 大学生）※欠席 近 尚昭 （本町小学校 校長） （事務局） 藤井 友紀 （本町小学校 教頭） 佐々木 恒平 （本町小学校 職員） ※欠席 8名出席
次第	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 学校長より（学校の近況など） 4. 議題 (1) 学校運営協議会の今後の取組について（意見交換） (2) その他 5. 校内見学 6. 給食試食会 7. 閉会
協議内容	3. 学校長より（近況報告） ①9月7日（月）大雨により臨時休校 ②今後の予定について 日光修学旅行 10月2日（金）3日（土） 運動会 10月17日（土） ③校内の指導体制について 学級担任2名がお休みに入った関係で、校内で調整。9月より大幅な指導体制の変更となった。 ④学校経営方針の進捗 教育活動の重点に基づいて、各学年の児童の実態に応じた取組を行っている。校内研究の時間に学年での取組、学校全体で共有することで学びにつながっている。 ⑤放課後や週末の地域での過ごし方について ・スマホやSNSのトラブルについて、とくにSNSなどは大人がすべてを把握することが難しい。友だちとのトラブルが心配。家庭でのルールなど子どもと確認してほしい。

- ・登下校の歩き方について

おしゃべりに夢中、ふざけながら歩く、広がって歩くなど。登下校以外にも歩きスマホ、自転車の乗りながらスマホなど大変危険。

⑥防災について

- ・避難訓練の見直し

自然災害への備えについては学校、地域ともに大きな課題 学校でも避難訓練について見直しを図り取り組んでいる。

10月22日（木）に慶應義塾大学教授大木先生による防災研修を実施
市内の先生たちも参観

4（１）学校運営協議会の今後の取組について

テーマ「学校・家庭・地域が「ともに」進めるこれからの学校づくり」

～学校運営協議会でできること～

①どんな課題があるか？またはどんな願いがあるか？

（現在感じている課題、問題点、願い（子どもたちの様子、学校や地域の現状など））

意見

＜学校と保護者・地域のと連携について＞

- ・保護者ボランティアの依頼が増えてうれしい。学校から「お手伝い募集」のおたよりが来ると、学校との距離が近づいたと感じる。
- ・コミスクが校外学習の付き添いや見回りするなど先生に浸透していけるとよい。
- ・地域人材を活用することで、先生たちも「助かる」と実感できる。継続したい。
- ・学校も互いに人材をうまく活用し、距離が縮まってくるとよい。
- ・児童の引率を依頼された場合、何かあったらどうすればいいのか、責任の所在など不安な点もある。
- ・学校（教員）は「受け入れる」ことが弱いかも…。自分たちのことを「言われたり」「されたり」することに弱いと感じる。どうやって保護者や大人をうまく入れていくかを考えていくべき。

＜登下校の安全について＞

- ・子どもたちが元気に登校するのはよい。危険なところは注意する。
- ・同じ時間に登校するので、ある程度広がってしまったりすることは仕方がない。

（２）その他

＜5年生の米作りの学習について＞

※9/29 に稲刈りを実施予定。今年度はこの後も「こめこめクラブ」さんのご協力をいただき、米作りについて学習を進めていく。

- ・作ったお米が自分たちのおなかの中に入るまで、お米がどのように作られているのか、子どもたちにわかりやすく伝えたい。そのための資料も作成している。
- ・点ではなく、線となるような学習活動にしたい。
- ・先生や大人向けの資料も準備している。先生向けにも勉強会を計画中。

<スグーについて>

- ・スグーがどこまで子どもたちに伝わっているのか。イベントの集客に課題。
- ・イベントの集客について地域のイベントの日程がわかるとよい。
- ・子どもたちが学校で使っているタブレットを活用し、案内できないか。